

〈日本株〉

8月の展望 市場の期待は金融政策から企業業績に変化

年後半の相場に向けて備える時

東証プライム市場の売買代金は減少傾向が続いており、7月20日には5月11日以来約2カ月ぶりに3兆円を割り込むなど、様子見姿勢が強まっている。4～6月にかけた海外投資家の急速な日本株買いは、日米双方の金融政策の方向性を探りながら一巡した印象を受ける。

小売業が中心の24.2期1Q(3-5月)決算発表は、営業利益が新型コロナ前の20.2期水準をほぼ回復するなど、良好な結果であった(4ページ参照)。8月に明らかになる24.3期1Q(4-6月)決算発表に対しても、堅調な結果が期待されよう。順調な業績進捗が確認されることで、通期会社計画の上方修正期待へと繋がる可能性もある。

年後半の相場に向けて、業績に安心感があり株価に過熱感のないセクターを選択したい。百貨店や専門店、外食、ドラッグストア、情報通信、鉄道、建設等の内需株に安心感があると考え。外需では、自動車やFA関連に注目したい。

(7/26 田部井)

7月の銘柄・業種別騰落率(6/30→7/25)

◆東証プライム騰落率ランキング ～BEST10～

コード	社名	業種	騰落率
5851	リョービ	非鉄金属	41.2
3186	ネクステージ	小売業	30.8
7453	良品計画	小売業	26.3
6036	KeePer技研	サービス	24.4
5423	東京製鐵	鉄鋼	24.2
3697	S H I F T	情報通信	22.1
9107	川崎汽船	海運	21.2
4565	そーせいG	医薬品	19.6
7581	サイゼリヤ	小売業	19.3
7211	三菱自動車	輸送用機器	16.6

～WORST10～

コード	社名	業種	騰落率
6526	ツチノコ	電気機器	-25.6
2929	ファーマーズ	食料品	-21.9
3962	チェンジHD	情報通信	-18.7
3778	さくら	情報通信	-18.5
3093	トレファク	小売業	-16.4
4587	ペプチド	医薬品	-14.1
6323	ローツエ	機械	-13.9
6532	ペイカレント	サービス	-12.4
6298	ワイエイシイ	機械	-11.1
3660	アイスタイル	情報通信	-10.9

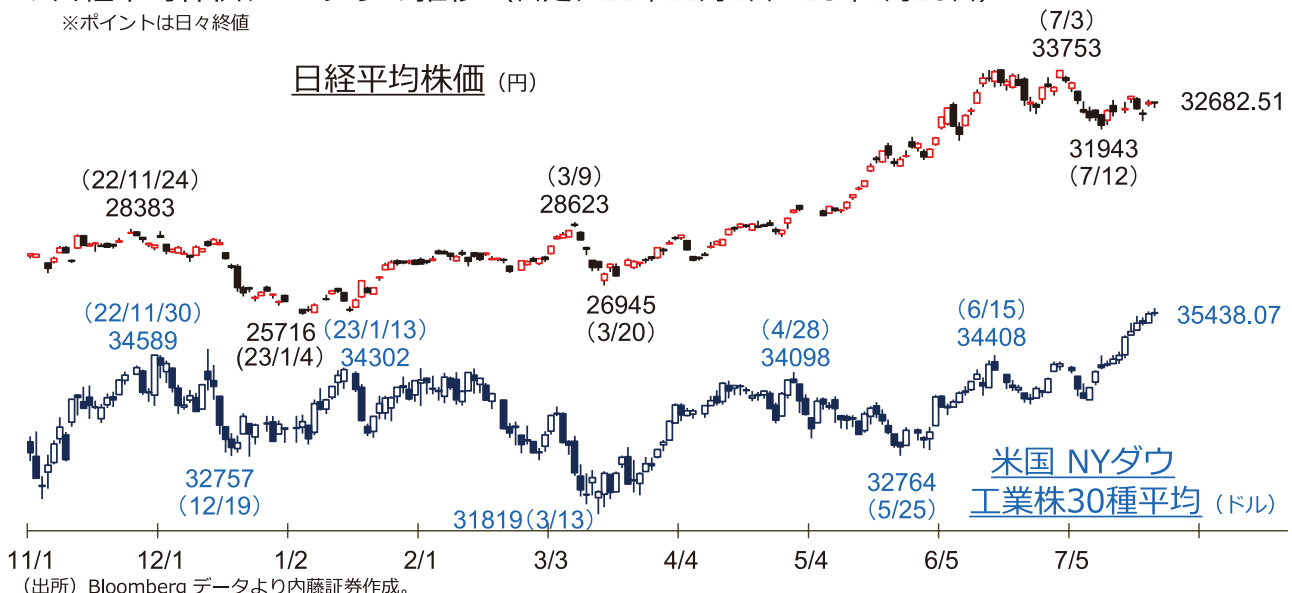
(注) 売買代金25日平均上位5分の1を対象。
(出所) Bloomberg より内藤証券作成。

◆業種別騰落率 (%)

業種	騰落率
海運	9.8
鉄鋼	6.5
証券商品	4.7
非鉄	3.8
自動車	2.5
建設	2.5
銀行	2.3
不動産	1.1
繊維	0.8
卸売業	0.7
ガラス土石	0.2
電力ガス	0.0
TOPIX	-0.1
サービス	-0.2
小売業	-0.3
食料品	-0.4
機械	-0.5
電機	-0.6
陸運	-1.4
情報通信	-1.5
化学	-1.9
精密	-3.5
医薬品	-4.3

◆日経平均株価、NYダウの推移 (日足、22年11月1日～23年7月25日)

※ポイントは日々終値



◇今期業績が改善見通しで、株価が投資家の平均売買コストを上回っている銘柄

(選択条件)

- ・東証スタンダード、グロース市場指数採用で、23年9月～24年3月に本決算を迎える銘柄。
- ・23年度業績会社計画が売上高、経常利益ともに前期比伸び率30%以上(黒字転換、赤字縮小含む)。
- ・株価が200日移動平均に対して上方かい離(0.1%以上50.0%以下)。
- ・25日平均売買代金が多い上位24銘柄を選択。

(データは7月24日現在)

※業績予想は本決算発表前に修正される場合がありますのでご注意ください

(円、百万円、%)

コード	銘柄	業種	株価 (7/24)	決算期	売上高		経常利益		対200日移動 平均かい離
					(予)	伸び率	(予)	伸び率	
2323	f o n f u n	情報・通信	489	24年3月	817	28.0	85	100.0	32.5
2397	DNAチップ	サービス	750	24年3月	700	114.1	-57	赤縮	13.2
3010	ポラリスHD	サービス	110	24年3月	12,000	71.0	100	黒転	12.1
3461	パルマ	不動産	392	23年9月	4,097	47.5	150	14,900.0	22.6
3558	ジェイドG	小売	1,639	24年2月	14,000	33.8	1,750	81.7	26.9
3772	ウェルス	不動産	1,520	24年3月	20,000	35.1	7,500	91.1	8.5
3858	ユビAI	情報・通信	419	24年3月	2,912	50.3	20	黒転	6.7
3909	ショーケース	情報・通信	384	23年12月	6,852	48.0	-95	赤縮	12.4
4051	GMO-FG	情報・通信	11,480	23年9月	13,620	32.3	1,018	36.6	23.6
4056	ニューラルG	情報・通信	1,160	23年12月	4,000	39.0	2	黒転	1.7
4177	i-plug	情報・通信	1,770	24年3月	5,088	36.0	74	黒転	21.4
4192	スパイダー	情報・通信	778	23年12月	3,302	33.2	-732	赤縮	13.9
4264	セキュア	情報・通信	2,005	23年12月	4,400	30.0	120	黒転	48.8
4419	フィナHD	情報・通信	769	24年3月	5,352	40.1	4	黒転	32.8
4485	J TOWER	情報・通信	7,140	24年3月	10,500	100.8	-680	赤縮	16.1
5986	モリテック	金属製品	324	24年3月	52,000	43.1	200	黒転	10.7
6046	リンクバル	サービス	276	23年9月	1,201	57.0	10	黒転	18.6
6561	ハナツアーJ	サービス	1,946	23年12月	5,100	153.5	620	黒転	6.4
6580	ライトアップ	サービス	1,222	24年3月	3,211	44.4	616	336.9	23.2
6838	多摩川HD	電気機器	794	24年3月	6,035	83.2	7	黒転	7.9
7048	ベルトラ	サービス	717	23年12月	3,420	194.1	-139	赤縮	12.7
7353	Kラーニング	サービス	1,013	23年12月	3,707	30.2	102	黒転	27.8
7774	J・TEC	精密機器	561	24年3月	2,749	35.3	85	黒転	4.4
9229	サンウェルズ	サービス	3,220	24年3月	19,052	38.9	2,330	104.4	17.3

(注) 業績数値は会社予想値。DNAチップ、ポラリスHD、リンクバル、ベルトラは継続企業の前提に関する記載あり。

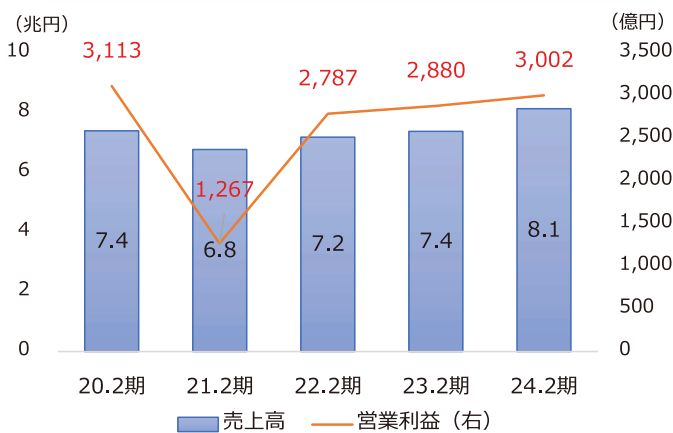
fonfunは非連結決算移行により業績予想は個別予想。スパイダーPは貸株申込制限銘柄、モリテックは貸株注意喚起銘柄。

(出所) 各企業決算短信・ニュースリリース、QUICKをもとに内藤証券作成

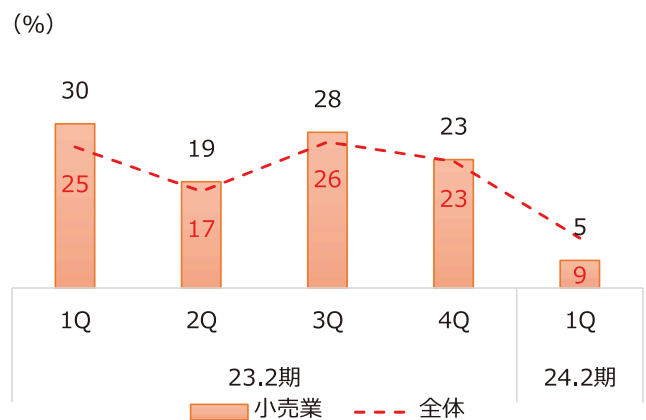
(北原)

I 業績はコロナ前の状況に戻った

2月期決算が出揃った。プライム市場(金融除く)の24.2期1Q(3-5月)は売上高が前年同期比7%増、営業利益が9%増、当期利益が5%減。2月期は対象95社のうち、約50%が小売業。小売業は24.2期で概ねコロナ前の直前期の水準を上回った(図表1)。四半期ごとの営業利益の比較は24.2期1Qで5%増、反動増は一巡したといえるだろう(図表2)。

(図表1) 2月期1Qの小売業
売上高と営業利益

(出所) QUICKより内藤証券作成 (注) 各期の対象企業で集計

(図表2) 2月期1Qの全体と小売業の
前年同期比営業増減益率の推移

(出所) QUICKより内藤証券作成 (注) 各期の対象企業で集計

II 好業績を計画している企業に注目

小売業全体の業績はコロナ前に戻ったが、今期1Qから回復した企業もある。また、①猛暑予報、②訪日外国人が6月に200万人を突破し1-6月で1,000万人超え、③コロナ禍に実施された無利子無担保の「ゼロゼロ融資」の返済が返済本格化する中で飲食店の倒産件数が1-5月に前年同期比7割強増えた、など小売業を取り巻く材料が多い。業績改善企業は株式市場で好感される場面が増えるだろう。(高橋)

(図表3) 好業績が期待できる小売業

コード	社名	事業内容	備考
2726	パルGHD	ファッション衣料/300円ショップ「3COINS」運営	29%営業増益/営業最高益計画
3030	ハブ	英国風パブチェーン	営業黒字転換/上方修正
3073	DDグループ	アリスなどコンセプト飲食店運営	営業黒字転換/上方修正
3198	SFPHD	「磯丸水産」運営	営業黒字転換
7545	西松屋チェーン	子供・ベビー服専門店	営業最高益計画
8168	ケーヨー	千葉県地盤のホームセンター	営業最高益計画
8227	しまむら	ファッション衣料	営業最高益計画
8233	高島屋	百貨店	上方修正

(出所) QUICKより内藤証券作成

(注) DDグループは継続企業の前提に関する重要事象の記載あり、SFPHDは8/21まで自己株式取得を目的とした株式公開買付実施中、営業黒字転換は24.2期1Q実績、上方修正は3カ月以内に営業利益上方修正をした銘柄、営業最高益計画は24.2期営業最高益を計画している銘柄。

IPO

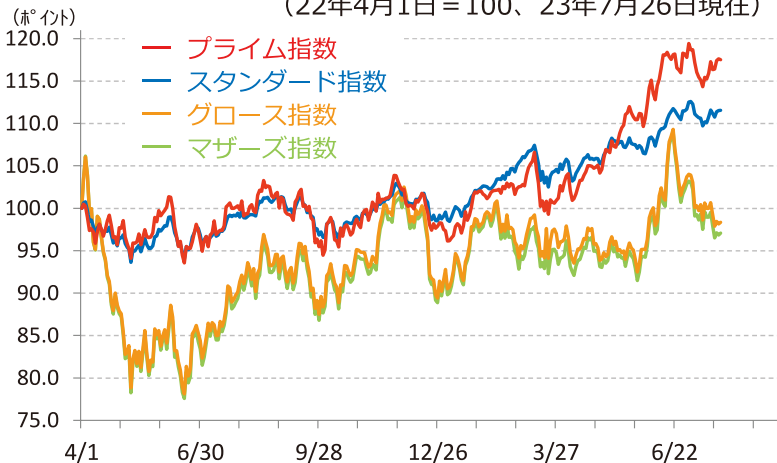
初値は好調、日米金利強含み全般見送り

◆直近新規公開銘柄一覧（23年7月26日現在、23年6月以降公開分）

公開日	J-コード	銘柄	公開市場	公開価格 (決定日)	初値	その後の 高値	その後の 安値	事業内容	主幹事
6/13	5574	ABEJA	TG	1,550	4,980	10,300	4,575	PF「ABEJA Platform」で企業DXを支援	野村
6/14	5575	Globe e	TG	1,150	2,666	4,495	2,095	オンライン英語学習PFの開発・運営	大和
6/21	9158	シーユーシー	TG	1,920	4,430	5,130	2,582	医療機関支援、居宅訪問看護、在宅ヘルス	三菱UFJ他
6/21	5576	オービーシステム	TS	1,710	3,010	4,410	2,189	金融、産業流通、社会公共、ITイノベーション向けSI	SMBC日興
6/22	5577	アイデミー	TG	1,050	5,560	5,760	2,252	企業のAIやDX推進へ教育システム構築・運用	みずほ、SBI
6/22	5532	リアルゲイト	TG	1,790	3,810	3,825	1,876	不動産コンサル・売買・仲介・賃貸等、設計・施工	大和
6/23	5578	ARアドバンステクノロジー	TG	1,260	3,950	4,990	2,780	クラウド技術とデータ・AI活用によるDXソリューション	みずほ
6/27	4894	クオリプス	TG	1,560	1,680	2,800	1,287	再生医療等製品、特定細胞加工物研究・開発	野村
6/27	5533	エリッツHD	TS	1,580	2,000	4,760	1,980	不動産賃貸・ファット・企画・コンサル・仲介・管理等	みずほ
6/27	5579	GSI	S	1,350	1,242	1,288	1,155	ソフトウェア・システム開発の常駐支援、運用・受託開発	岡三
6/28	4893	ノルミュンバイオテック	TG	740	695	775	515	CAR-T細胞療法を主に新規がん免疫療法開発	SMBC日興
6/28	5580	プロディライト	TG	1,440	3,005	3,285	1,573	ネット利用の電話回線サービス(クラウドPBX)等	野村
6/29	9159	W TOKYO	TG	3,000	7,000	7,700	4,140	TOKYO GIRLS COLLECTIONのブランドコンテンツ	野村
6/30	5885	シーデップ・アドバンス	TS	4,510	10,680	18,600	9,100	AI学習等高度な処理が可能なハードウェア販売	みずほ
6/30	9160	ノバレーゼ	TS	600	590	590	499	結婚式場・レストラン運営	野村
6/30	5884	クラダシ	TG	520	800	879	567	フード削減を目指す食料品等店舗の企画・運営	大和
7/4	7409	AeroEdge	TG	1,690	5,860	7,400	4,360	航空機エンジン部品等の製造、販売	みずほ
7/5	9162	ブリーチ	TG	1,340	1,603	1,658	1,006	獲得ユーザー対応の成果報酬型ネットマーケティング	SM日興、野村
7/7	5582	グリッド	TG	2,140	6,400	6,400	3,885	AIを用いた計画最適化システムの開発・運用等	野村
7/21	9163	ナレルグループ	TG	2,690	2,540	2,690	2,340	建設技術者・ITエンジニア派遣、システムエンジニアリング	大和、みずほ
7/24	9164	トライト	TG	1,200	1,133	1,133	797	人材サービス、デジタルソリューションサービス事業	SMBC日興
7/26	2962	テクノスコ	TS	560	914	980	769	精密加工部品(ヘッドホン・ガラス製品)の製造	野村
7/26	5585	エコナビスタ	TG	1,300	(カ2,990)	-	-	睡眠解析で健康状態予測AI、高齢者施設見守り	みずほ
7/28	9165	クオルテック	TG	2,540	-	-	-	電子部品の不良解析・信頼性試験、微細加工	野村
7/28	9166	GENDA	TG	1,770	-	-	-	「GIGO」ブランド等アミューズメント施設約250店舗	SBI、SM日興
7/31	5586	Laboro. AI	TG	580	-	-	-	機械学習活用のおがめいど型AI開発、コンサル	SMBC日興
8/9	6224	JRC	TG	8/1	-	-	-	バルブコンパ部品国内トップ、粉末自動設備も	SM日興、みずほ

(注) TSは東証スタンダード、TGは同グロース、MMは名証メイン、Sは札証。東証プロマーケット、リートを除く。PFはプラットフォームの略。エコナビスタの初値は買い気配値。(出所) Bloombergデータ、各社HPより内藤証券作成。(浅井)

◆東証市場指数、東証マザーズ指数の推移（相対チャート）
(22年4月1日=100、23年7月26日現在)



(出所) Bloomberg データより内藤証券作成。

◆過去3カ月間「上昇率上位」（公開後2年以内）
(23/4/28→23/7/25) (%)

コード	社名	業種	市場	騰落率
2998	クリアル	不動産業	TG	111.7
4258	網屋	情報・通信業	TG	108.6
9522	リニューアブル・ジャパン	電気・ガス業	TG	101.7
9338	INFORICH	サービス業	TG	91.4
2934	ジェイフロンティア	食料品	TG	81.7
5533	エリッツHD	不動産業	TS	79.0
9342	スマサポ	サービス業	TG	74.2
4264	セキユア	情報・通信業	TG	68.4
4414	フレクト	情報・通信業	TG	65.4
9214	Recovery International	サービス業	TG	57.6
6225	エコム	機械	MM	57.0
5253	カバー	情報・通信業	TG	55.6

(注) 経営統合、持株会社化による上場、東証プロマーケットを除く。3カ月前の月末より後の新規上場銘柄は初値からの上昇率。(出所) Bloomberg データより内藤証券作成。

8月の
スケジュール

月前半は4-6月期決算発表に注目

日付	曜日	時間	国内		時間	海外		対象期
			指標・イベント名称	対象期		地域	指標・イベント名称	
1	火	8:30	完全失業率・有効求人倍率	6月	10:45	中国	財新製造業PMI	7月
					17:30	香港	小売売上高	6月
					23:00	米国	ISM製造業景気指数	7月
2	水	8:50	マネタリーベース	7月	21:15	米国	ADP雇用統計	7月
		8:50	日銀金融政策決定会合議事要旨 (6月15-16日分)					
3	木				10:45	中国	財新サービス業PMI	7月
					23:00	米国	ISM非製造業景気指数	7月
4	金				21:30	米国	雇用統計	7月
7	月	8:50	日銀金融政策決定会合主な意見 (7月27-28日分)					
		14:00	景気動向指数	6月				
8	火	8:50	経常収支	6月	21:30	米国	貿易収支	6月
		14:00	景気ウォッチャー調査	7月		中国	貿易収支	7月
9	水	15:00	工作機械受注 (速報値)	7月	10:30	中国	消費者物価指数・生産者物価指数	7月
10	木	8:50	企業物価指数	7月	21:30	米国	消費者物価指数 (CPI)	7月
11	金		山の日		21:30	米国	生産者物価指数 (PPI)	7月
14	月							
15	火	8:50	GDP (一次速報値)	4-6月	11:00	中国	固定資産投資	1-7月
					11:00	中国	小売売上高	7月
					11:00	中国	工業生産	7月
					21:30	米国	小売売上高	7月
					23:00	米国	企業在庫・売上高	6月
16	水				18:00	ユーロ圏	GDP (改定値)	4-6月
					21:30	米国	住宅着工件数	7月
					22:15	米国	鉱工業生産指数	7月
17	木	8:50	貿易収支 (速報値)	7月	3:00	米国	FOMC議事録 (6月25-26日分)	
		8:50	機械受注統計	6月				
18	金	8:30	全国消費者物価指数 (CPI)	7月				
21	月				10:15	中国	LPR (貸出市場報告金利)	
							フィリピン ニノイ・アキノ記念日	
22	火				23:00	米国	中古住宅販売件数	7月
23	水				23:00	米国	新築住宅販売件数	7月
24	木				21:30	米国	耐久財受注	7月
						米国	ジャクソンホール会議 (~26日)	
25	金	8:30	都区部消費者物価指数 (CPI)	8月				
28	月						フィリピン 英雄の日	
29	火	8:30	完全失業率・有効求人倍率	7月				
30	水				21:15	米国	ADP雇用統計	8月
					21:30	米国	GDP (改定値)	4-6月
31	木	8:50	鉱工業生産指数 (速報値)	7月	10:30	中国	国家統計局製造業・非製造業PMI	8月
					17:30	香港	小売売上高	7月
					18:00	ユーロ圏	消費者物価指数 (速報値)	8月
					21:30	米国	個人消費支出・個人所得	7月

(注) 赤字は注目指標、緑字は中国関連指標、青字は休場、時間は日本時間。